

■記事で専門性を担保した点

・実際にTikTok採用代行を活用した採用担当者へのアンケート調査を実施

・トレプロ様/弊社(LeoSophia)の人事担当へのヒアリング内容の追加

■各自が記事作成時に競合に比べて深掘りした点

・TikTok採用に関する定量データ+成功事例の提示し、戦略意義を言語化

・TikTokを活用した採用活動について、実際の成功事例を組み合わせて紹介

採用に強いTikTok運用代行の戦略的な 使い方とは？費用相場やリアルな評判も 紹介



少子高齢化による労働力不足や売り手市場の加速により、採用競争は年々激しさを増しています。

そのなかで「若年層の応募が集まらない」「採用コストが高騰している」といった課題に直面している企業も多いのではないのでしょうか。

こうした状況を打開する手段として注目されているのがTikTok採用です。

職場の雰囲気やカルチャーを直感的に伝えられるだけでなく、若年層や潜在層に低コストでリーチできるため採用単価の削減にもつながります。

一方で、TikTokはトレンドの移り変わりが早く、アルゴリズムも複雑なため、単に動画を投稿するだけでは成果につながりません。

採用効果を最大化するには、KPI設計・コンテンツ企画・データ分析・炎上リスク管理まで一貫して対応できる運用代行会社の活用がおすすめです。

本記事では、採用に強いTikTok運用代行を戦略的に活用する方法について解説しています。

TikTok採用代行を利用した企業の声を独自アンケートで収集し、成果や満足度・注意点などリアルな評判を併せてご紹介します。

若年層の応募不足や採用コスト高騰に悩む企業が、どのようにTikTokを活用して採用難を突破できるのか、そのヒントを掴んでいただければ幸いです。

- 【調査概要】
- 調査対象：TikTok採用代行を利用した経験のある担当者76名
- 調査方法：インターネットアンケート調査
- 実施期間：2025年8月1日～2025年8月20日

【目次】

[TikTokにおける採用代行とは | 企業の魅力を動画で発信し応募を増やす手法](#)

[TikTok採用代行を活用した企業のリアルな口コミを紹介【独自アンケート調査】](#)

[利用の決め手は「料金」よりも「採用実績」](#)

[リアルな月額予算は「10万円～30万円」が最多](#)

[「費用対効果が見合うか不安」導入前に企業が抱える懸念点とは](#)

[TikTok採用代行で得られた成果は「応募者の総数が増えた」](#)

[採用活動でTikTok運用代行を依頼するメリット](#)

[プロのノウハウで効果的な運用が期待できる](#)

[採用担当者の工数や採用コストを大幅に削減できる](#)

[炎上リスクを軽減できる・アカウントBANを防げる](#)

[TikTok採用代行を利用するデメリット・注意点](#)

[コストがかかる](#)

[社内にノウハウが定着しにくい](#)

[TikTok採用代行の費用相場](#)

[TikTok採用代行会社を選ぶポイント](#)

[採用領域での実績が豊富か](#)

[自社の業界やカルチャーへの理解度が高いか](#)

[サービスの対応範囲と料金体系は明確か](#)

[担当者とのコミュニケーションは円滑に進むか](#)

[採用の成功事例を確認する](#)

[TikTok採用を成功に導くパートナー選びが最も重要！トレプロにご相談を](#)

TikTokにおける採用代行とは | 企業の魅力を動画で発信し応募を増やす手法

TikTok採用代行とは、企業の採用活動において以下のようなTikTokアカウントにおける一連の運用を外部委託し、効果的に応募者を増やす仕組みを指します。

- 企画・構成
- 撮影・編集
- 投稿・配信
- 効果測定

これにより企業は自社リソースを大きく割かずにコア業務へ集中でき、応募者数の増加や採用単価の改善といった成果を効率的に実現することが可能です。

近年では若年層は求人媒体よりもSNSを通じて企業情報を収集する傾向が強く、その中でもTikTokは特に若年層へのリーチ力が高いプラットフォームになります。

2024年の調査ではTikTokによる中小企業の経済効果が以下のように達したと推計されており、前年からほぼ倍増しました。

- 名目GDP: 1,094億円(前年606億円)
 - 雇用創出: 約9,700人(前年5,300人)
- ※参照: PRTimes「[TikTok Socio-Economic Impact Report～日本における経済的・社会的影響～](#)」

これらの数値はTikTokが単なるトレンド媒体ではなく、新たな顧客との接点・販路拡大や採用強化に直結する実効性のあるチャンネルであることを示しています。

特に、若手の応募不足や採用コストの高騰に悩む企業にとって、TikTok採用は検討すべき施策の一つといえるでしょう。

TikTok採用の特徴については、以下の記事で解説していますので、ぜひ参考にしてください。

【関連記事】

- [TikTok採用は全世代で効果的！採用の成功事例やメリット・デメリットを徹底解説](#)

TikTok採用代行を活用した企業のリアルな口コミを紹介【独自アンケート調査】

以下ではTikTok採用代行を活用した企業へ独自アンケート調査を実施し、リアルな口コミを紹介しています。

- [利用の決め手](#)
- [リアルな月額予算](#)
- [導入前に企業が抱える懸念点](#)
- [TikTok採用代行で得られた成果](#)

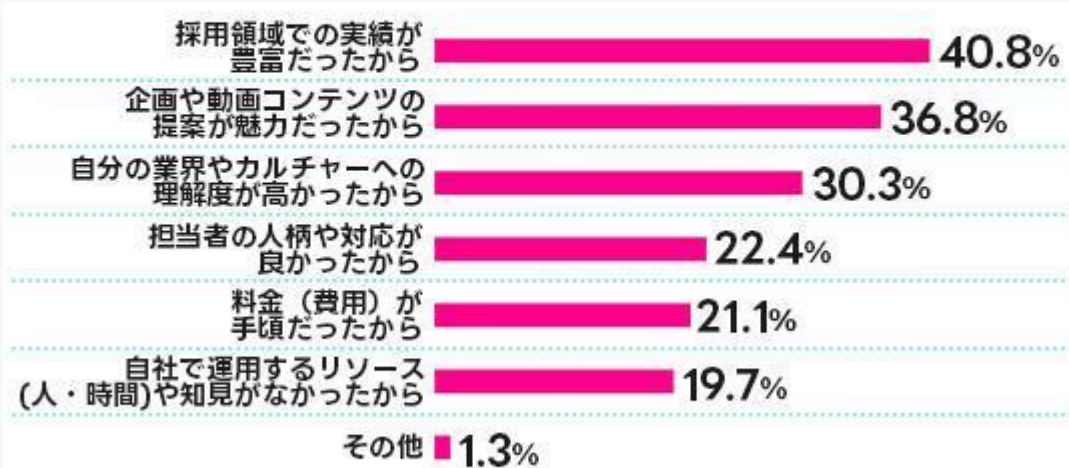
これらを把握することで、TikTok採用代行を利用する価値や自社にとって本当に適しているのかを判断する材料になります。

実際にTikTok採用を検討しているけど「費用感がわからない」「本当に応募者が来るのか不安」と感じている担当者の方はぜひ参考にしてください。

利用の決め手は「料金」よりも「採用実績」

独自アンケート調査では、TikTok採用代行を選ぶ際に多くの企業が最も重視したのは「料金の安さ」ではなく「採用実績」であることがわかりました。

運用代行会社の利用を決めた理由を教えてください



n=76

TLPC inc.

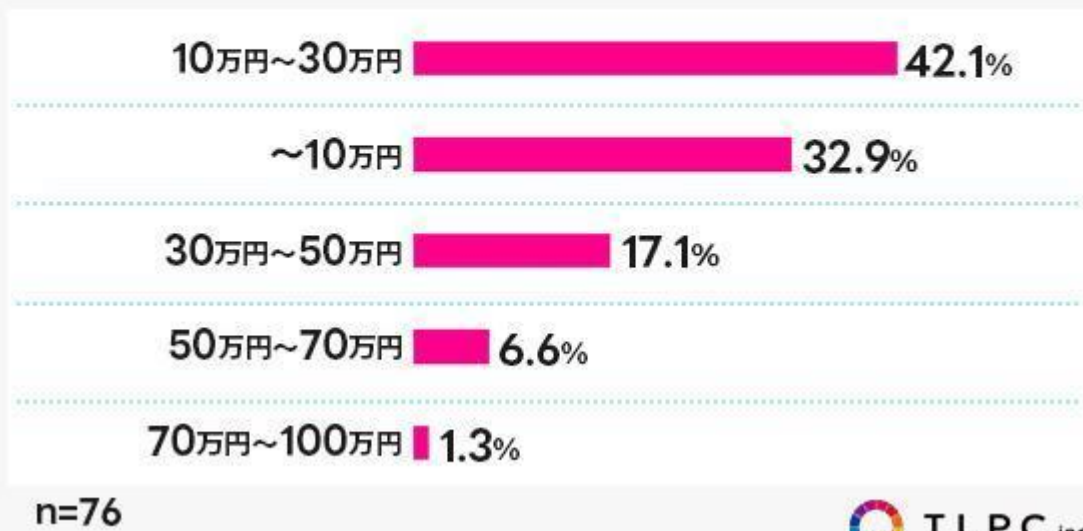
人材採用においてはコストを抑えることよりも、欲しい人材を確実に獲得できることが優先されるため、多少費用が高くても過去の成功事例や業界特化のノウハウを持つ代行会社の方が支持を集めやすいのです。

特に採用活動は企業の将来に直結する投資であるため、短期的なコスト削減よりもROI（投資対効果）を重視する傾向があるといえます。

リアルな月額予算は「10万円～30万円」が最多

独自アンケートによると、TikTok採用代行の月額費用は「10万円～30万円」（42.1%）が最も多く、次いで「～10万円」（32.9%）が続きました。

実際に支払っている(支払っていた) 月額の 運用代行費用はどれに最も近いですか？



この結果から、TikTok採用代行は中小企業やベンチャー企業でも導入しやすい費用感で広がっていることがわかります。

特に従来の求人広告や人材紹介と比べて採用単価を抑えられるケースが多く、「採用コストの高騰」に悩む企業にとって実効性の高い打ち手となっています。

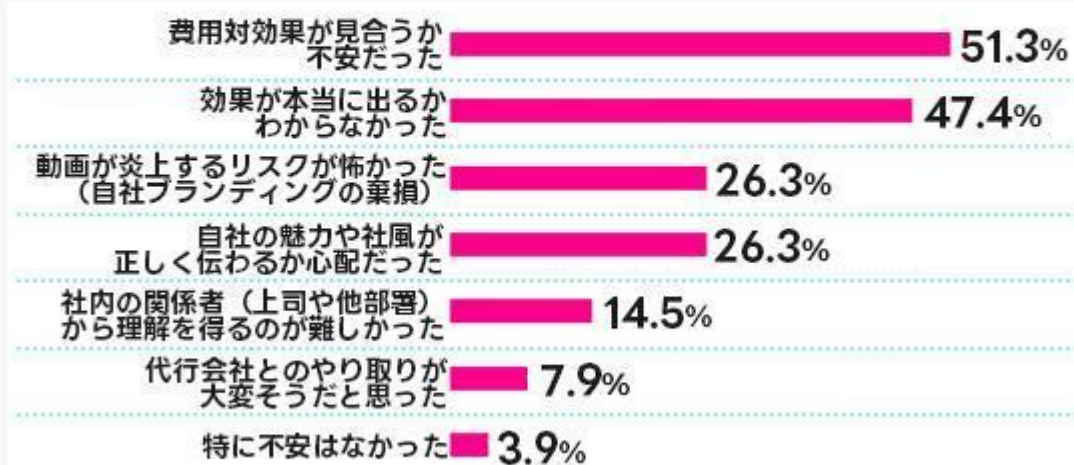
また月額10万~30万円という費用は、人材紹介で1名を採用する場合にかかるコストよりも負担が小さいのが特徴です。

同じ予算でより多くの応募者を確保できる可能性がある点から、費用対効果の高さが評価されているといえるでしょう。

「費用対効果が見合うか不安」導入前に企業が抱える懸念点とは

TikTok採用代行を検討する企業が導入前に抱く懸念点で多かったのが「費用対効果が見合うのか」で51.3%という結果になりました。

TikTok採用代行を導入する前、 どのような点に不安や懸念がありましたか？



n=76

 TLPC inc.

TikTok採用では動画の企画力・拡散力・アルゴリズムなど成果を左右する要素が複雑に絡み合うため、従来の求人広告のように掲載すれば応募が来るとは限らず、効果予測が難しいことが背景にあります。

「動画が炎上するリスク」(26.3%)や「自社の魅力が正しく伝わらない不安」(26.3%)といった懸念の声もあり、企業のイメージやブランド価値を左右する要素として慎重に検討されていることがわかります。

こうした不安を解消するためには、「採用に直結した実績」や「過去の運用事例」などの確認が大切です。

実績を持つ代行会社であれば、炎上リスクを避けるノウハウや限られた予算で最大の成果を出すための運用戦略を備えており、自社の業界特性や採用ターゲットに合った形で安心して任せられます。

弊社(トレプロ)では、以下のような実績を持ち、豊富な経験からノウハウを培ってきたので、安心して運用をお任せいただけます。

- 累計250社以上を支援・継続率80%以上
- ショート動画の総再生数15億回超え
- 47都道府県中41地域で提供実績
- TikTok JapanやByteDanceと連携し、最新トレンドを即反映
- 企画・撮影・編集・運用・効果測定・リスク管理まで一気通貫で支援

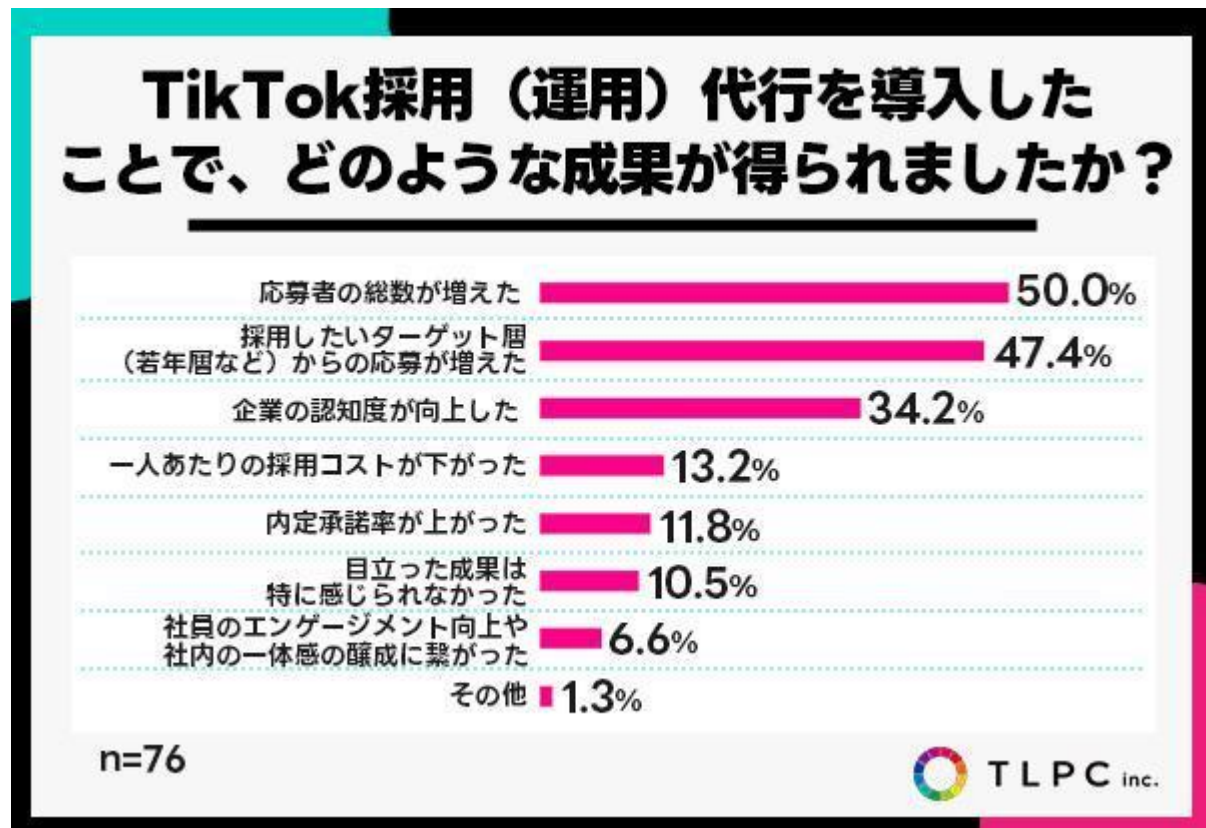
企画・撮影・編集・運用・効果測定・リスク管理まで一気通貫でサポートしていますので、まずはお気軽にご相談ください。

▼TikTok採用・運用代行についての資料やご相談をご希望の方は、

こちらより[お気軽にお問い合わせください。](#)

TikTok採用代行で得られた成果は「応募者の総数が増えた」

独自アンケート調査によると、TikTok採用代行を導入した企業が得られた成果は「応募者の総数が増えた」(50.0%)という結果になりました。



この背景には、TikTok特有の拡散力があり、従来の求人媒体では接点を持ちにくかった若年層や潜在層にもリーチできるようになったことが要因と考えられます。

実際に「採用したいターゲット層（若年層など）からの応募が増えた」と回答した企業も47.4%に上り、単に数が増えただけでなく欲しい人材に近い応募者が集まっていることがわかります。

加えて、TikTokは大手企業に比べて知名度が低い中小企業やベンチャーでも効果を発揮しやすいのが特徴です。

認知度の向上（34.2%）が成果として回答されているように、まず会社を知ってもらうという認知の段階から支援できる点は他の媒体にはない強みといえるでしょう。

また、「一人あたりの採用コストが下がった」（13.2%）や「内定承諾率が上がった」（11.8%）といった効果も確認されており、採用活動全体の質の向上にもつながっています。

一部では「社員のエンゲージメント向上や社内の一体感の醸成につながった」（6.6%）という声もあり、採用チャネルを超えてブランディングや社内活性化への波及効果も見られました。

採用活動でTikTok運用代行を依頼するメリット

採用活動でTikTok運用代行を依頼するメリットは、以下の通りです。

- [プロのノウハウで効果的な運用が期待できる](#)
- [採用担当者の工数や採用コストを大幅に削減できる](#)
- [炎上リスクを軽減できる](#)

TikTok運用代行は採用効果を高めつつ、リソースやリスクを最小化できる手段として有効です。

ぜひ参考にして、自社の採用活動を効率化させましょう。

プロのノウハウで効果的な運用が期待できる

TikTokはアルゴリズムやトレンドの変化が早く、社内で手探りの運用を行うと成果が出るまでに時間やコストがかかってしまいます。

その点、TikTok運用代行では最新トレンドや効果的な動画構成を熟知したプロが担当するため、初期段階から質の高い運用が可能です。

単なる動画投稿にとどまらず、「応募者を惹きつけるストーリー設計」や「採用に直結する導線づくり」まで最適化できるため、効率的に成果を出したい企業にとってメリットといえるでしょう。

例として、弊社(トレプロ)では以下のような流れでTikTok運用を行っております。



また弊社では以下のような実績を活かし、各企業の採用課題に合わせたTikTok運用を行っています。

- 累計250社以上を支援し、毎月2,000本超の動画を制作
- 北海道から宮古島まで全国対応(交通費不要)
- 約20業種での対応実績に基づく、地域性・業種特性に即した企画提案

採用成果に直結する運用体制を整えておりますので、安心して弊社(トレプロ)にご相談ください。

▼TikTok採用・運用代行についての資料やご相談をご希望の方は、

こちらより[お気軽にお問い合わせください。](#)

採用担当者の工数や採用コストを大幅に削減できる

TikTok採用代行を導入するメリットは、採用担当者の負担を減らしつつ採用コストも抑えられる点にあります。

実際に独自アンケートでも、TikTok採用代行を導入した企業の約7割(68.4%)が「月あたり10時間以上の工数削減を実感している」と回答しています。

- 月あたり10時間未満の削減:40.8%
- ほとんど変わらない:25.0%
- 月あたり10時間～20時間程度の削減:17.1%
- 月あたり20時間～40時間程度の削減:10.5%
- 月あたり40時間以上の削減:2.6%
- 自社で運用したことがないため比較が難しい:3.9%

TikTokの採用活動は企画・撮影・編集・配信・効果測定まで幅広いタスクが発生するため、自社で完結させようとすると担当者に大きな負担がかかります。

代行を活用することでこれらを一括で任せられるため、担当者は面接や内定者フォローなどコア業務に集中でき、採用の質やスピードも向上します。

また、求人媒体や人材紹介に活用する場合と比較して、TikTok採用は1人あたりの採用コストを抑えやすいので時間と費用の両面で効率化を実現できるのがメリットです。

炎上リスクを軽減できる・アカウントBANを防げる

TikTok採用に取り組む企業で注意すべきなのが、動画の炎上リスクやアカウントBAN(利用停止)です。

TikTokでは広告ポリシー違反に対して厳格な審査が行われており、以下のようなケースでアカウントが停止されることがあります。

- ユーザーや他チャネルからの苦情や報告があった場合
- 広告で使用するコンテンツ・サービスに問題がある場合
- 広告公開後にランディングページを変更した場合
- 広告作成中に悪意ある行動や意図が疑われた場合

- TikTok広告ガイドラインや規約に違反した場合
※参照: [TikTokビジネスヘルプセンター](#)

違反の程度によっては、一時的な停止にとどまらず、即時の永久停止に至るケースもあります。

企業にとっては採用活動だけでなく、企業ブランドの信頼性を損なう重大なリスクとなる可能性があります。

TikTok運用代行会社は最新の広告ポリシーや運用ルールに精通しているため、不適切な投稿や設定を避け、炎上やアカウントBANを未然に防ぐ仕組みを整えています。

安心・安全に運用を継続できることは、代行会社を活用するメリットのひとつといえるでしょう。

TikTok採用代行を利用するデメリット・注意点

様々なメリットがある一方で、以下のようにTikTok採用代行を利用するデメリット・注意点もあります。

- [コストがかかる](#)
- [社内にノウハウが定着しにくい](#)

こうしたデメリットを理解したうえで、自社の採用課題や予算に合った形で活用すれば、TikTok採用代行は効果的な手段となります。

コストがかかる

TikTok採用代行は、企画・撮影・編集・運用までをプロに任せられる反面、継続的に外部委託するための固定費が発生します。

独自アンケート調査でも「10万～30万円」が最も多い費用水準となっており、中長期的には決して小さくない投資です。

特に短期間で成果を求めすぎると費用対効果が見えにくいと感じるケースもあるため、自社の採用計画や人材ニーズと照らし合わせて、予算に見合う運用かを事前に検討しましょう。

ただし、採用代行を活用してミスマッチによる短期離職を防ぎ、定着率の高い人材を確保できれば、採用コストや離職による損失を抑えられます。

実際、1名の社員が入社3ヶ月で退職した場合、その損失額は約187.5万円(※)に上るともいわれており、企業経営に影響を与えるリスクを回避できる点はメリットといえるでしょう。

※参照: [エン転職](#)

社内にノウハウが定着しにくい

TikTok採用代行を利用するデメリットの一つは、社内にノウハウが蓄積されにくい点です。

代行会社が企画から制作、効果測定まで一括で担うため、社内担当者は成果を確認する立場に回りがやすく、運用の知見が残らないまま進んでしまうことがあります。

契約終了後にノウハウが社内に残っていない場合、再びゼロから体制を作り直さなければならない可能性もあります。

この課題を避けるためには、代行会社にすべてを任せきりにするのではなく、定例ミーティングやレポートを通じてノウハウを共有してもらう仕組みを整えることが重要です。

外部の知見を吸収しつつ徐々に内製化へ移行すれば、短期的な成果と長期的なノウハウ蓄積を両立できるでしょう。

TikTok採用代行の費用相場

TikTok運用代行の費用は、以下のように依頼先のタイプやサービス範囲によって変動します。

依頼タイプ	月額相場	主なサービス内容
個人・フリーランス	10万～50万円程度	撮影・編集・投稿代行(戦略や分析は限定的)
運用代行会社	20万～100万円程度	企画～分析・改善まで一貫対応
月額契約型	3万～50万円程度	戦略立案・動画制作・分析(定額制)
成果報酬型	成果に応じ変動	再生数・フォロワー数・応募獲得など
単発依頼(制作)	1万～5万円／本	動画制作のみ

費用が安いからという理由だけで戦略設計や運用実績の乏しい代行会社を選んでしまうと、動画は作れても応募につながらず、コストだけがかかるケースも少なくありません。

実際に独自アンケートでも、以下のような声が見受けられました。

- 安さだけでなく、費用対効果を考えるのが大事です。

- TikTok採用で何を達成したいのか、具体的な目標を代行会社と共有してください。目標が明確であれば、成果の進捗を正確に測定でき、費用対効果も見えやすくなります。

つまり、投資額に対してどれだけ成果が返ってくるか(ROI)が最も重要な判断基準になるのです。

また、TikTok運用代行の費用相場やプランについては、以下の記事でも詳しく紹介していますので、実際の導入を検討される際にはぜひ参考にしてください。

【関連記事】

- [TikTok運用代行の費用相場は？依頼するメリットや失敗しない選び方も解説](#)

TikTok採用代行会社を選ぶポイント

TikTok採用代行会社を選ぶポイントは以下を参考にしましょう。

- 採用領域での実績が豊富か
- 自社の業界やカルチャーへの理解度が高いか
- サービスの対応範囲と料金体系は明確か
- 担当者とのコミュニケーションは円滑に進むか
- 採用の成功事例を確認する

これらのポイントを踏まえて代行会社を比較することで、自社の採用成功を長期的に支援してくれる最適なパートナーを見つけられます。

採用は企業の将来を左右する重要な投資だからこそ、費用だけでなく実績・理解度・信頼性を総合的に判断しましょう。

採用領域での実績が豊富か

TikTok採用代行会社を選ぶ際に最も重要なポイントのひとつが、採用領域における実績の有無です。

単にフォロワー数や再生回数を伸ばすだけではなく、応募者の増加や採用単価の改善といった採用成果につながっているかを確認しましょう。

例えば「応募数が〇倍になった」「ターゲット層からの応募が増えた」など、具体的なKPIに直結する成果を公開している会社であれば信頼性が高いといえます。

実際に独自アンケート調査でも、利用の決め手として「採用領域での実績が豊富だったから」と回答した企業が40.8%を占めました。

また、実際に利用した企業からは以下のような声も寄せられています。

- やはり同じ業界の顧客に対して実績を出している採用代行がいいと思います。他社さんに聞いたら、同じ代行会社でも効果が出なかったと言っていたので。

- 代行会社を選ぶ際は、単に面白い動画を作れるかだけでなく、採用に繋げた実績があるかを必ず確認すべきです。

- TikTok採用代行を利用してみて感じたのは、まず自社でゼロから運用するよりも効率的で、短期間で成果を出しやすい点です。

ただし代行会社によって得意分野やサポート体制に差があるため、選定時には「採用実績があるか」「自社に合ったターゲット層を理解しているか」「進行中の報告や改善提案があるか」を確認することが大切だと思います。

- 代行会社を選ぶ際は、フォロワー数や再生回数だけでなく、採用につながった事例や企画力を必ず確認しましょう。

このように、実績が豊富な代行会社は多くのアカウントを運用してきた経験から「成功のパターン」を蓄積しており、初期段階から効果的な運用を行える点で強みを持っています。

代行会社を選定する際は必ず採用成果に直結した実績を確認しましょう。

弊社(トレプロ)の具体的な採用実績・事例については、「[採用の成功事例を確認する](#)」見出しにて紹介していますので、ぜひご覧ください。

自社の業界やカルチャーへの理解度が高いか

TikTok採用代行を選ぶうえで重要なのは、代行会社がどれだけ自社の業界やカルチャーを理解しているかです。

理解が浅い状態では表面的には見栄えのする動画でも、実際の雰囲気や価値観が正しく伝わらず、応募者に誤解を与える恐れがあります。

その結果、入社後に「思っていた会社と違った」と感じられ、早期離職などのミスマッチにつながりかねません。

独自アンケートでも「自社の業界やカルチャーへの理解度が高そうだったから」と回答した企業は30.3%に上り、「採用領域での実績」「企画や動画内容の提案」に次いで重視されている項目となっています。

アンケートで寄せられた声の一例としては、以下の通りです。

- 担当者が自社の事業内容やカルチャーを深く理解しようとしてくれるか、面談で見極めることが重要です。
丸投げではなく、二人三脚で進められるパートナーを見つけるのが成功の鍵だと思います。

- 自社の業界やカルチャーへの理解度を重視することをお勧めします。契約前に、担当者の方と複数回打ち合わせを行い、どれだけ自社の魅力を引き出す提案をしてくれるかを見極めることが重要です。

- 任せっきりにするより、自分たちの会社の雰囲気とか良いところをちゃんと伝えて、一緒に考えてもらったほうが成果につながると思います。

特にTikTokは動画を通じて企業イメージがダイレクトに伝わるため、的外れな企画はブランド棄損にもつながります。

一方で、業界特性やカルチャーを正しく理解したパートナーであれば、ターゲット人材に刺さるコンテンツを発信し、応募増加とミスマッチ防止を両立できます。

サービスの対応範囲と料金体系は明確か

TikTok採用代行を選ぶ際は、サービスの対応範囲と料金体系がどれだけ明確に提示されているかを確認することが大切です。

代行会社によっては「撮影・編集」までが含まれる場合もあれば、「企画・分析・改善提案」まで一貫して支援してくれる場合もあります。

範囲が不明確なまま契約してしまうと、「追加料金が発生して予算を大幅に超えた」「必要なサポートが受けられなかった」といったトラブルにつながりかねません。

また料金についても、動画本数ごとの定額制・成果報酬型なのかを事前に把握することが重要です。

費用が安く見えても、広告費や追加制作費が別途必要になるケースも多いため、契約前に費用の内訳まで確認しておく心安心です。

弊社(トレプロ)では、企画・撮影・編集から運用・効果測定まで一気通貫で対応しています。

事前に丁寧なヒアリングを行い、最適なプランをご提案していますので、まずはご相談ください。

▼TikTok採用・運用代行についての資料やご相談をご希望の方は、

こちらより[お気軽にお問い合わせください。](#)

担当者とのコミュニケーションは円滑に進むか

TikTok採用代行を成功させるうえで欠かせないのが、担当者とのコミュニケーションの質です。

TikTok運用は一度依頼したら終わりではなく、継続的に改善していくプロセスが必要になるため、自社の意図をきちんと理解し、柔軟かつスピーディーに対応してくれる担当者であるかが成果を左右します。

例えば、以下のような点をチェックしておく心安心です。

- 相談や質問に対してレスポンスが早い
- 定例ミーティングやレポートで状況を共有してくれる
- 課題があった場合に改善提案を積極的に行ってくれる

実際にTikTok採用代行を利用した方の中には、以下のような声も見受けられました。

- 料金だけでなく担当者の人柄やコミュニケーションの取りやすさも判断材料にすると安心です。

- TikTok採用代行を選ぶ際は担当者の人柄やコミュニケーションの取りやすさもチェックするとスムーズに進められます。

このように自社に合う運用を行うためにも契約前に担当者の方と複数回打ち合わせを行い、どれだけ自社の魅力を引き出す提案をしてくれるかを見極めることが重要です。

円滑なコミュニケーションを築けるパートナーを選ぶことで、単なる代行ではなく採用成功を共に目指すパートナーとして信頼できる存在になります。

採用の成功事例を確認する

TikTok採用代行の効果をより具体的にイメージするには、実際に成果を上げた企業の事例を確認するのが有効です。

ここでは、弊社(トレプロ)が支援させていただいた従来の求人媒体では応募が集まりにくかった事例の一部をご紹介します。

企業名	支援前の課題	支援後の成果
株式会社タイハク	・50～60代男性の応募が月1名程度 ・大手求人サイトに20万円投下しても成果なし	・運用4ヶ月で応募31名を獲得

		・TikTok経由で「20～30代若手から月5名以上」の面接応募 ・「社内の雰囲気分かって安心できた」という声から応募に直結 ・ブランド認知が広がり、取引先も拡大
株式会社砂建	企業イメージが悪く採用ゼロ、特に事務職・女性社員の採用が困難	・6ヶ月で応募20名、採用5名 ⇒女性社員が複数入社し、事務職採用にも成功 ・高校生の保護者がTikTokを見て推薦 ⇒高校生採用につながる ・求人訴求動画から未経験3名/経験者10名の応募を獲得

両社に共通しているのは、従来の求人媒体では応募が集まらなかった層にアプローチできたことです。

短尺動画を通じて企業のカルチャーや社員の雰囲気を直感的に伝えられるため、文字や画像だけでは表現しきれない「働くリアル」を届けられるのがTikTok採用の強みです。

弊社(トレプロ)では、お客様の事業内容や採用課題を丁寧にヒアリングし、豊富な実例をもとに最適な解決策をご提案しています。

TikTokを活用した貴社ならではの採用戦略を、伴走型でサポートいたしますので、ぜひ一度お気軽にご相談ください。

▼TikTok採用・運用代行についての資料やご相談をご希望の方は、

こちらより[お気軽にお問い合わせください。](#)

TikTok採用を成功に導くパートナー選びが最も重要！トレプロにご相談を

TikTok採用は応募数や採用数を増やすだけでなく、自社カルチャーに合う人材を採用できるため、早期離職を防ぎ長期的な採用コスト削減にもつながります。

ただし、効果を最大化するには、動画を投稿するだけでは不十分です。

採用戦略に基づいたKPI設計・コンテンツ企画・データ分析・炎上リスク管理までを一貫して行わなければ、再生数が伸びても応募や採用といった本来の成果には直結しません。

特に炎上リスクを軽視すると採用活動が停滞するだけでなく、企業イメージや信頼性を損なうことで、優秀な人材から選ばれにくくなり、将来的に大きな損失へとつながりかねません。

このような知見やノウハウ・リソースが不足している・SNS運用に課題を感じる企業は、信頼できるパートナーを選ぶことが重要です。

弊社(トレプロ)では、以下のような実績と体制をもとに、採用成功の伴走者として企業様を支援しています。

- 累計250社以上を支援し、採用に直結する成果を創出
- 毎月2,000本以上の動画制作で蓄積したノウハウを活用
- 全国対応(交通費不要)で現場に密着した企画・撮影が可能
- 応募数だけでなく採用単価・定着率改善までを見据えたKPI設計

採用市場が厳しさを増す中で、欲しい人材に自社のリアルな魅力をどう届けるかが採用成功のカギを握ります。

TikTok採用を戦略的に活用し、確かな成果を出したい方は、ぜひ一度弊社(トレプロ)にご相談ください。

▼TikTok採用・運用代行についての資料やご相談をご希望の方は、

こちらより[お気軽にお問い合わせください。](#)